

令和3年度第3回藤沢市立学校適正規模・適正配置検討委員会
会議録（案）

期日：2021年7月30日（金）10時10分～11時15分

場所：藤沢市役所本庁舎3階 3-3会議室

出席者（敬称略）：

【委員】

渡邊 泰典
藤井 佳世
稲垣 景子
新海 政雄
土居 秀彰
村上 尚
河内 幸恵
志水 敦子

【市職員】

松原 保
峯 浩太郎
伊藤 雅浩
藤田 健司
安西 美知代
近 尚昭
木村 千波
坪谷 麻貴
中村 田
西山 勝弘
木下 尊人
神谷 忠良
青木 武彦
岡本 竜馬
小野 洋
小川 高司

教育部長
教育部参事
教育総務課長
教育総務課 主幹
教育総務課 上級主査
学務保健課長
学務保健課 課長補佐
教育指導課長
教育指導課 指導主事
学校施設課長
学校施設課 課長補佐
学校給食課長
企画政策課 主幹
スポーツ推進課 課長補佐
青少年課 課長補佐
都市計画課 主幹

（欠席者）

【委員】

鈴野 達也
三浦 孝一

【市職員】

菊地 誠 学校給食課 課長補佐
山之内 雄臣 福祉総務課 主幹

事務局

検討部会員

一般傍聴者：なし

1 開会（渡邊委員長）

2 議題

(1) 第2回藤沢市立学校適正規模・適正配置検討委員会会議録（案）の確認に

ついて

渡邊委員長	事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	事務局で会議録確認作業中。事務局作業終わったら、示したい。
渡邊委員長	案ができ次第、委員に示すので、よろしくをお願いしたい。
議題 (1) 終了	

(2) 藤沢市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針（素案）について

渡邊委員長	議題 (2) の進め方については、各項目の説明を事務局が行ったのちに、委員からの質疑としたい。 「1 はじめに」について事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	資料 2 参照。下線部分が前回からの変更箇所。教育環境に関して、前半部分に記述が少ないとの指摘があったものを反映。そのほか文言の整理を行った。
渡邊委員長	質疑確認 【質疑なし】 「2 学校に関する現状と課題」について事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	P2 以降参照。 P3 資料 1、2 は新たに挿入。 P7 白浜の記述は最終段落わかりやすい表現とした。 P10 ウ不登校の新たな章立て。 P12-13 必要教室数の資料を挿入。 P13 中学校 40 人での推移と 35 人学級への想定的各資料を入れた。
志水委員	P7 下から 5 行目「支援教育」の文言が不要である（「特別支援学校」が正式名称）。
稲垣委員	P3 グラフはわかりやすい。 P12 以降、地区別人口を見ていくときに、推計はどう見ているか？社会増減を含んでいるのか？
学務保健課 木村補佐	基本的な児童生徒推計値の考え方は P2 の最終段落に記載のとおりである。また、社会増を含んで検討している。
稲垣委員	注記してもらった方がわかりやすいと思った。
渡邊委員長	P3 グラフの資料 2 下のほうの数字の動きが見えづらい。今のグラフに加えて、R3 を 100 として、地区ごとの指数表示を入れるといい。地区ごとの比率がわかるようにグラフを入れるとわかりやすくなると思う。 P12-13 教室数の推移の表は数字ばかりだと見づらい。一部ハイライトするなど、見せ方の工夫をお願いしたい。
土居委員	前半は西暦和暦の併記であるが、後半の地区ごとは西暦だけなので、表記の工夫をしてもらいたい。

渡邊委員長	「3 学校適正規模・適正配置の基準」について、事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	P16 以降。P17、18 に表を入れた
渡邊委員長	質疑確認【質疑なし】
渡邊委員長	「4 学校適正規模・適正配置を検討する際の留意点」について、事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	P20 以降。 タイトルの修正 対象校の基準 → 検討する際の留意点に修正した。 リード文追加し、説明を加えた。 施設の老朽化だけでは見直しの対象にならないため、この部分は削除した。 (4) に不登校支援の項目を追加。 P22 (7) 複合化の視点、使わなくなった校舎の活用の視点追加。
土居委員	P22 (7) 複合化について、放課後児童クラブの整備について、国も言っている。複合化については庁内関係各課と調整していくのか？
教育総務課 藤田主幹	企画政策課が複合化の方針を出している。企画政策課と本会議は情報を共有している。この先の具体的な話のときも、青少年課含め全庁的に検討し、進めていく。
河内委員	P21 (4) 下から 2 行目、不登校の追記部分は P10 ウの「不登校児童生徒への支援」を受けての追記かと思うが、P21 のタイトル「支援教育の推進」でくくられることに違和感を覚える。「支援が必要な児童生徒が安心して教育を受けられるような」といった文言の方がいいと考える。
教育指導課 坪谷課長	不登校支援は大きな課題ととらえ、項目だした。「支援教育」と大きなくくりとした。不登校支援がこの中に入ってしまうとわかりにくさもあるかと思うので、検討する。
渡邊委員長	事務局で検討をお願いしたい
藤井副委員長	不登校支援も大切な視点だと思う。一方、登校はできているが、クラスに行けない子どもたちへの「みんなの教室」もあると思う。「すべての子どもたちが安心して教育を受けられる取組」の視点を加えて、表現を工夫してほしい。
稲垣委員	P22 (6) 地域との連携。「地域は重要な役割を有していることを考慮して検討を進めます」といった姿勢を入れてもらいたい。子どもたちのためだけの学校ではない。教育委員会の姿勢を示してもらえるとありがたい。 地区別の推計について。地区全体の子どもに限定していな

	い人口推計を後ほど資料提供お願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	市の姿勢の表現、検討する。 地区全体の人口資料はある。
渡邊委員長	地域コミュニティでの学校の役割を重視するということかと思う。学校の定義づけにかかわってくる。今は学校の配置について議論しているが、学校の定義づけは藤沢市全体としてはどこで行っているものなのか。
教育総務課 藤田主幹	学校のあるべき姿は教育委員会で考える。P24 にあるとおり、第一に考えるべきは子供たちの教育環境の改善を考える。さらに視点として地域コミュニティを入れるという考え方で進めるものと考えている。 地域の関係は藤沢市では市民自治部・防災は防災部門があるが、庁内会議を通してそれぞれの視点をくみ取っていく進め方になろうかと思う。
渡邊委員長	学校が地域の核というのは昔からあるだろうが、重みづけが上のほうで決まるものかと思っていたので、聞いてみた。
新海委員	広域避難場所としての役割も大きいので、その部分の記述をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	「防災」との表現よりももう少し具体的表現を入れられるか検討する。
新海委員	地域住民、統合となるとどこに避難することになるかを心配する。
教育総務課 藤田主幹	教育振興基本計画で教育の考え方を示していく。市の総合指針との整合性を図りながら進めるものである。
藤井副委員長	防災について。参考資料に避難区域の記載を入れてもいいのではと思った。
教育総務課 藤田主幹	避難施設・広域避難場所を参考情報として追加する。
渡邊委員長	「5 学校適正規模・適正配置の取組方法」について、事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	P23 以降。 P25 で子どもたちの精神的なケアに触れた。
藤井副委員長	P23 2040 を見据えとある。指導要領は 10 年ごとに改定するものであり、2040 年を見据えるのであれば、P23 真ん中の指導要領の部分の記載はもう少し、幅広くとれる表現とした方がいい。 次の指導要領は 2040 年を含んでしまうから、その点で検討してもらえるといいと思う。
教育総務課 藤田主幹	検討する。

渡邊委員長	「参考資料」について、事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	P27以降。 課題 → 特性 に修正。 各地区の数字、最新のものに更新。 自治会「町内会」に修正。
藤井副委員長	道路交通土地利用状況について。通学に関して子どもたちが持っている課題があるだろうが、現状の課題の記載がないがこれを入れる予定は？現在の課題を解消するという視点はあるか？
学務保健課 木村補佐	通学路の課題については、本市の建設部局・警察・県で合同点検を実施している。安全な通学環境の確保を現在のスキームで行っている。
藤井副委員長	通学路の課題と適正配置の考え方は別という理解か？
学務保健課 木村補佐	適正配置の課題としての認識ではなく、個別に課題対応している。
藤井副委員長	市民が安心できるように、通学路の安全確保の現在の取組を触れてもいいと思う。
学務保健課 木村補佐	通学路については P19 に触れているが、もう少しわかりやすい表現考えたい。
藤井副委員長	通学路の安全確保したい旨、伝わるといいと思う。
渡邊委員長	基本方針素案全体を通して委員からの意見・質問の確認。
藤井副委員長	P2 下から6行目 格差 → 表現の一考をお願いしたい。
学務保健課 木村補佐	検討します。
議題 (2) 終了	

3 その他（今後のスケジュールについて）

渡邊委員長	事務局から説明をお願いしたい。
教育総務課 藤田主幹	素案を修正し、9月議会に報告し、議会から意見をもらいたい。 10月にパブリックコメントを行い、市民から直接意見をもらいたい。パブリックコメントで出された意見をどう反映させるか、庁内の検討部会で検討し、12月の検討委員会で報告するとともに、素案の最終案を示したい。 12月の検討委員会では最終案に対して、委員から意見をもらいたい。 12月に出された意見を反映させたものを、1月の検討委員会で示し、最終確認後、教育長へ諮問に対する答申という形で返したい
渡邊委員長	意見確認【意見なし】

その他 終了	
渡邊委員長	以上で会議を終了する。
閉会	

次回：12/23（木）14：00 第4回藤沢市立学校適正規模・適正配置検討委員会

以 上